

令和 2 年度 合格体験報告

2021 年 3 月 13 日 (土)

1. 簡単なプロフィール

年齢：35 歳

1 次試験 155 点 (教養 52 点、専門 88 点、加点 15 点) 140 位 (1068 人中/ 合格者 279 名)

2 次試験 205.7 点 82 位 (275 人中/ 合格者 214 名)

受験回数 8 回：中学校英語 5 回受験、小学校 3 回目で小学校合格

通った塾の数：6 校 英語関係 3 校、小学校関係 3 校。学び堂が一番自分に合っていました。

趣味：1 歳の息子と遊ぶこと。絵本を読み聞かせ。洋服作り。マラソン、サッカー、バレーボール。

2021 年のボランティア活動：児童養護施設のためのチャリティーTシャツ企画・販売、ビーチクリーン

●職歴

車業界 2 年勤務、臨任・非常勤歴 7 年 (島尻地区 中学校・那覇市教育委員会 4 年、那覇市内小学校 3 年)

その他、非常勤の時や、夏休み仕事がないときに、アパレルブランド経営、レストラン・バー・学習塾・出稼ぎなどの仕事もしていました。

現在：那覇市立石嶺・城東小学校 英語専科 (小学校 3~6 年の英語担当)

●加点資格：TOEIC820 点、中学校・高校英語教員免許

※試験終了後に特別支援教育 2 種免許を取得

2. 1 次試験について

●学び堂の道具以外で、使用した参考書・教材

学習指導要領を暗記するため市販教材

●自己分析をして、得意分野を作ることを意識

→教育心理、学習指導要領を必ず満点を取ることを意識



●朝 4 時起きして 2 時間勉強することを意識。(体調管理と仕事優先の範囲内で。)

→土日や休日は必ず早朝から学び堂へ行き、勉強をする時間を増やすことを意識しました。

●1 度間違えた問題を 2 度と間違えないための工夫

→Instagram のストーリー機能で 1 日 1 問自分に作りました。(スマホが人を馬鹿にするという話を聞いてガラケーにした時もありましたが、スマホのおかげで合格できました。)

●前年度は、1 次試験であと 2~3 点足りずに不合格でした。自己採点では合格点 (教育委員会に問い合わせ確認) を超えていたので、マークシートにミスがあったか、消し忘れなどがあったかかもしれないと考え、amazon でマークシート専用の鉛筆や、消えやすい消しゴムを購入し、1 年間使用しました。また、1 度目に考えた答えを途中で絶対変えないことを徹底しました。

3. 2次試験について

- 2次試験の内容→模擬授業（小3の算数）、面接

※ご興味ある方がいらっしゃれば、私の本番直前の練習動画データ差し上げます。

- 各試験（小論文、面接、模擬授業）対策をどの時期から始めたか。

→年間を通して、小論文は練習や、面接の質問にどう答えるか、志望動機などを常に考えて、いい答えが思いついたらスマホにメモしました。模擬授業は1次試験終了後から始めました。

- どのような対策をしたか（まなび道の対策以外で行った対策等）

→職場の先輩方に、模擬授業を見てもらったり、掲示物を一緒に考えてもらったりしました。

- これはぜひオススメ

→自分の模擬授業の動画を撮影して、改善点を見つける。

4. 試験に向かう姿勢

- 心構え、生活サイクル等

→1分でも、1問でも良いので、絶対毎日勉強の時間を作る。できない時は自分を許す。

→働きながら合格することを意識。→通勤を車からバスに変えて勉強時間を作った。

→テレビを捨て、ラジオを聞くようにし、新聞を購読しました。

→素直な心で、明るいメンタルを保つことを意識した。

- モチベーション維持の為にしたこと

→合格したあとの良いイメージを常に想像していました。合格したら、お家を買う！など。

- ストレス解消法

→我慢をしない。友人と遊ぶことや、禁酒など色々なことを我慢した時期もありましたが、ストレスが溜まっていたと思います。最終的には好きなことをやりながら、ストレス発散しつつ勉強するのが、自分には一番合っていたと思います。最終的には、音楽イベントに行ったり、友達と遊んだりすることは我慢しませんでした。しかし、2日酔いで勉強できなくなる日を作りたくなかったので、自然とお酒は飲まなくなっていました。

最後に

いつも皆様、試験対策お疲れ様です。私は何度も周りから「教員は諦めたら。」と言われ続けてきました。しかし、妻も自営業で、妊娠や出産などもあり「自分のやりたい事をやりながら、仕事をしながら、絶対に合格する。絶対できる。」と自分を信じてきました。校種や塾を変え、時間はかかりましたが、学びの皆様や周りの方々のサポートのおかげで合格できました。合格体験記を聞く時は、校種や教科関係なく、自分の真似できることは全て実践しました。「夢は叶う、諦めなければ。」共に成長し続けていきましょう。本日はありがとうございました。